

山下 典孝

高等司法研究科・教授

[研究]

人身傷害補償保険に関する研究を進めており、裁判例や実際の約款等の検討も行っている。弁護士費用保険に関する研究を進め、フランス、ベルギーにおける現地調査を基に、第18回弁護士業務改革シンポジウムで基調報告等を行った。また研究成果を損害保険研究75巻4号に掲載した。これら2つのテーマについて研究活動を継続しており、新たな問題の展開について実務的な側面からのアプローチを中心に平成25年度は研究を行った。それ以外に保険法下における告知義務に関する問題について、判例研究を公にした。

[教育]

担当科目について、いずれもレジュメを事前に作成し配布の上、授業を進める形式を例年通り行った。エクスターンシップ2の受入先企業との打ち合わせを行った。当該年度は刑事模擬裁判を受講している学生との日程調整について受入先企業と調整作業等を行った。平成26年度から受入先企業として新たに大成建設様に加わってもらえるよう交渉等を行い、了承を得られた。フレッシュマンセミナーにおいて、条文の読み方、判例の読み方に関しての授業を行い、またディベートを取り入れた授業を行った。平成26年度から特別講義として、損害保険協会の寄付講座開講のために尽力した。

[管理運営]

部局内委員として、教務委員長及び研究推進室委員として執務を行った。また部局外として、教育課程委員会委員、大阪大学教員等の営利企業役員等への兼業に関する審査委員会委員、教育情報化ワーキング委員として会議等に参加した。教務委員長として法科大学院認証評価に関する書類の作成や、評価機構からの質問事項に対する回答、現地訪問調査時での指摘事項の回答、さらに指摘事項の改善項目について、教務係や教務委員又は関連部門と連携して、指摘事項の改善を年度内に完成することができた。

[社会貢献]

住友生命保険相互会社の保険金等支払審査会委員として四半期毎に開催される会議に出席して意見等を述べた。日本保険学会の評議員及び関西西部会幹事として執務した。日本弁護士連合会主催の・第18回弁護士業務改革シンポジウム第5分科会「弁護士保険制度の更なる充実と安定した制度運用のたけに」基調講演「フランス・ベルギーにおける権利保護保険とわが国への示唆」を担当し、午後の(パネルディスカッション)「弁護士保険拡大のための課題」にパネリストとして参加した(2013年11月8日開催)。また当該シンポジウム資料として、フランス、ベルギーでの訪問調査資料や、関連法令の翻訳等の作業を行った。日弁連リーガル・アクセス・センターの拡大PTIに毎月オブザーバーとしてTV会議や東京での会議に出席した。

弁護士、損保会社、一般事業会社から保険契約に関する紛争に関して質問を受け、適切に対応した。